

◎特集1

わたしの2011年

「一年の計は元旦にあり」…さあ、新年の計画を立てましょう。
あなたの、わたしの、すばらしい年に、初心貫徹、為せば成る！
夢をかなえるチャレンジが、ほら、もう、始まっています。



目標の実現に向けて

みんなが元気に輝く

たくましいまち 岡谷

岡谷市長 今井 竜五

新年おめでとございます。

市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、記録的な猛暑に見舞われ気候の変動を肌で感じたところでありましたが、一年を通して諏訪地方は御柱一色に染まり、活気と賑わいにあふれ、地元の皆様の手結、地域力を改めて感ずることができ、心強く、また嬉しく思ったところがあります。

さて、国の政局も大きく変化し年が明けた今も先の読みづらい状況であります。国と地方の役割が論議されているなかで、地方自治体に及ぼす影響等の見極めが必要となっております。また、長引く経済の低迷に加え円高の影響などにより、企業経営や新卒者を含む雇用状況を取り巻く環境は、新年を迎えた今でも予断を許さない状況であります。

国の構造改革や長期化する不況のなか、地方自治体を取り巻く環境も大きく変化してきており、本市におきましても、市税収入の落ち込みなど厳しい状況が続いておりますが、迎えます平成23年度は、第4次岡谷市総合計画の3年目として、実効ある施策を着実に推進し、前期基本計画の重点プロジェクトである「たくましい産業の創造」と「輝く子どもの育成」に加え、「健やかで安らぎのある暮らしの実現」を目指し、堅実な行財政運営を推進してまいります。

岡谷市の最重要課題のひとつであります岡谷市病院事業につきましては、昨年末に「岡谷市民病院建設基本構想」(案)を策定し、市議会にもお示ししたところであり、いよいよ新病院建設の基本設計等に向けた次のステップに入っております。私たちは健康でいられることが一番の幸せであり、それを守る医療の実現は最大の福祉の提供だと考えております。市民の皆様が愛され、支えられ、そして大切にしたいだけける市民病院を目指し、基本理念と基本方針を忠実に実践し、皆様の信頼と期待に応えられる病院建設の実現に向けて、職員一丸となつて取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

結びに、迎えました新年が、市民の皆様並びに岡谷市にとりまして輝かしく、そして幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

平成23年 元旦

幅跳びで、
インカレ優勝を
めざします！

東海大三高3年
宮坂 楓さん



高2のときにインターハイで優勝し、昨年は、高校記録更新を目標に練習しました。結果的には、目標に少し届かなくて、成績もインターハイが2位、国体が3位だったので、大満足という年



の2つをめぐらして今年、新たなスタートを切ります。

ではありませんでしたが、遠征先で、すばらしいコーチと出会えたことが大きな収穫でした。「この先生のもっと練習したい」と思っていたところ、希望がかない、この春から、横浜国立大学で、その先生の指導が受けられることになり、とてもうれしく思っています。

大学生活は、初めて経験することばかりで、寮生活を始めるなど、競技の環境も大きく変わりますが、まずは体調を整え、さらに記録を伸ばして、インカレでは優勝をねらいます。そして、大学時代に、より多くの国際大会を経験するのが目標です。

保健体育の教師になること、オリンピックに出場すること、

連携をチカラに飛躍、
市場を広げたい

牛越製作所代表
牛越 弘彰さん

昨年、加工しやすく、強度が高く、

さびにくい性質を持つ、

金・銅系金属の新素材「金属ガラス」と出会い、

医療機器部品などとしての需要を見込んで、超微細

な形状の成型や模様の転写を短

時間で行う同素材のプレス加工シ



ステムを開発しました。

今年、金属ガラスの生みの親である東北大との連携を深め、ナノレベルへのさらなる挑戦に取り組んで、金属ガラスの用途を模索し、市場を開拓していきたいです。

岡谷は、ものづくりのための環境が整っています。材料調達から加工、仕上げまですべてがここで完結するので、短納期に 대응することもできます。テクノプラザや精密試験場などの存在が頼りになり、自社だけでは越えられないハードルも、他社や関係機関との協力があれば越えられます。

工場が手狭なので、いつかは移転も考えていますが、岡谷は離れられません。この連携をチカラに、一層の活性化を図っていきたいと思います。



**結果を出す年！
挑戦は、
難しいからこそ面白い**

グリーンバレーファーム
鮎沢 正浩さん



カーネーションは岡谷市の主力農産物のひとつです。輸入花きが増えたことや栽培面積の減少などで、出荷量は落ちてはいますが、国内産ならではの繊細さや作り手の個性によって、華やかで美しい品種が登場し、今なお高い評価を得ています。わが家では、昭和33年に祖父と父が始めたカーネーション栽培を、わたしが受け継いで、今年は53年目の年になります。現状にあぐらをかいていられるご時世ではありません。新たな需要を開拓する準備として、こ



数年、切り花やアレンジ用に人気の高い、ハイドラランジャー（西洋あじさい）の栽培を手がけています。

この花はとてもデリケートで、梅雨時や冬の管理がとて難しく、手探りで試験的な取り組みが続いていますが、今年は5年目の挑戦になりますので、なんとかメドをつけたいところです。カーネーションを主力にしつつも、今後の見込みによって、全体の2〜3割までのシフトを考えています。

**笑顔、
そして立ち止まる
ゆとりを大切に**

岡谷市民病院看護部
小澤 加奈さん



昨年は、塩嶺病院と統合し、それまで違った環境で違ったやり方をしていた看護師が、岡谷市民病院を一緒に立ち立てる仲間となり、情報や知識の共有化、みんなで話し合うことの大切さを実感した年でした。チームリーダーとしては「いい病院になった」「岡谷病院に来てよかった」と、みなさんについていただけるように、今年も引き続き仲間と協力し、がんばっていききたいです。職場が整形外科病棟というところもあって、ほとんどの患者さんが、快方に向かって退院されます



が、回復までの時間はマチマチで、長く入院される場合には、心のケアやご家族との関わりもとても重要です。ですから、どんなに忙しくても「ゆとり立ち止まって、患者さんやご家族の話を聞くこと」「いつも笑顔でいること」をきっちりやっていこうと思っています。

結婚1年目。新米夫婦としては、家庭生活と仕事の両立も大目標です。

人と出会うことで、 学び成長したい

メナードフェイシャルサロン
「ユフイール」

小口 奈美恵さん

お店を構えて丸1年、あつという間でした。親店、家族、友人、そしてお客さま、たくさんの方の支えがあったからこそ、がんばってこれました。「石の上にも」の気持ちで、3年間はがむしゃらに努力していこうと思っています。名古屋へ月に数回、研修や講



習に行っていますので、今年も、都会の風に当たり、刺激を受けることで、モチベーションを上げていきたいです。

サロンに予約が入っていないときは、意識的に外に出て「ユフイール」を知っていただくための営業活動をコツコツとしていくつもりです。動くことが好きですし、人に会うことが楽しいので、いろんな人に出会ってパワーをいただき、1年が過ぎたとき、「成長したな」「がんばったな」と自分でふり返れたらいいですね。

また、メイクやボディエステなどをもっと勉強し、施術のスキルを高めて、お客さまに喜んでいただけるようサービスの幅を広げていきたいと考えています。

今こそ打って出るとき。 逆の発想で構造改革を

イデアシステム会長
小林 睦巳さん



「今は不況ではない！」…昨年来、わたしが自分に、そしてまわりにいってきた言葉です。社会は成熟し、変革のときを迎えています。縮こまって待っていても、状況はよくなりません。「企業も構造改革のとき」と腹をくくり、自ら変えていくこと、今までは



逆の発想をすること、それが打策です。

当社では、高密度実装、リモコン機器のOEM、遠隔モニタリング装置など、少量多品種への対応で培ってきた開発力を、医療・介護分野に生かそうと、介護する人の負担を軽減する移乗介助車いす「乗助さん」の製品化を進めてきました。その挑戦が、やっとなの目を見つつあり、今年はいデアライフケア株式会社から、本格的に販売を開始します。

同製品からの新展開、LEDの農業への応用など、付加価値の高い製品づくりと、会社の枠を超えたネットワーク化の実現に向け、積極的に打って出る、それが今年の抱負です。